



自治会活動の推移

名田島自治会連合会

会長 藤山 光 美

昨年八月に開催された地域防災事始めで、山口大学の瀧本浩一准教授が、『地域防災とまちづくり』の話をされました。これを参考にして、自治会活動の推移について考察します。

自治会活動に限らず、どのような活動においても、立ち上がり時は、新鮮さやメニューいっぱいである気満々ですが、ピークを迎えた後士気が低下し、やがて一定のレベルに落ち着きます。

この落ち着いた状態のレベルが問題であり、低調過ぎてはやる気が出ず、問題外です。また、レベルが高すぎると、負担が大きくなり、活動に無理が来て長続きしません。

同様のことは、活動のペースについても言えます。ペースが速すぎると、ついていけず息切れしてしまいます。遅すぎても活動に弛みが出てだれてしまいます。

従って、中庸の適度のレベルやペースが望ましく、この際は無関心でも退屈でもなく、また負担感も少なく、活気ある状態が長続きします。

経済学に、ドイツの経済学者ゴッセンの提唱した『限界効用逓減の法則』という法則があります。これは、追加的に得られる喜びは少しずつ減っていくというものです。言い換えると、人は新しい刺激にすぐに飽きてしまうという法則です。

これは、一般的な心理傾向ですのでどうすることもできません。従って、あまり張り切りすぎずに、新しいことにチャレンジし続けることが必要です。着実な活動の中にも、少しずつ変化を加えなければなりません。あるいは、同じ活動でも、やり方を考え直すなどの創造的取り組みが必要とされます。

何事によらず、事を仕上げるよりそれを維持することの方がむしろ難しいと言われます。

名田島自治会連合会においても、努力と工夫により、われわれの時代のバトンをしっかりと引継いでいきたいものです。

日 島 連 合 会



生活環境部会

環境づくりと美化運動！
「明るくきれいな名田島」
地域のみならずボランティア

要望に基づいて現地調査



LED取り替え



地域で一斉清掃



こんなにきれいになりました



ご苦労様です

ボランティアクラブ草刈り

防災部会

訓練で命を守る！
「先ず自助！そして共助！」
ぼうぼうネット 山崎事務局長



災害に備えて訓練！

1人も残すな！

みんなの絆



炊き出し班の活躍



人ごとじゃない！
講師の話を熱心に



地区の皆様のご協力に感謝します。ありがとうございました。
今後ともよろしくお願いいたします。



【みなさんとも真剣です】

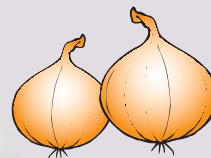


環境パトロール





名



田

活動報告

総務部会



祝 国体
地域をあげて歓迎・応援！

全地区協力

炬火イベント



なかなか点火できず



西男 ようやく点火



ちよるも応援隊



子ども会のみんなで書いたロールペール



歓迎 バルーンアーチ



三雲氏交歓



花いっぱい運動



健康福祉部会

元気な名田島！

「健康に暮らすための関心大」

講演会 235名参加



県立大学学長 江里先生の

元気になれそうです

生涯学習部会



ふるさと探訪！名田島にも
いいところたくさんあるよ

「ふるさとめぐり」マップ完成！



名所・旧跡箇所に看板設置

ふるさと巡り！



子供と共にサイクリング



こども見守隊活動

平成23年度 自治会連合会実施事業一覽表

4月4日	監査	22日	地域福祉活動計画推進委員会	7日	第7回運営委員会
7日	第1回運営委員会	22日	生涯学習部会	11日	山口市自治会連合会第2回勉強会
14日	通常総会・5部会	8月1日	山口市自治会連合会第1回勉強会	13日	ボランティアクラブ草刈り
20日	小学校見守り隊対面式	4日	第5回委員会	20日	第40回ふるさとまつり
24日	第53回地区民体育大会	9日	地域防災を考える研修会	12月2日	山口市南部地区連絡協議会
26日	総務部会	18日	生涯学習部会	8日	第8回委員会
5月3日	第7回山口田園朝市フリーマーケット	19日	生活環境部会	26日	市政懇談会
9日	生涯学習部会	21・27日	ボランティアクラブ他清掃作業	29日	第8回山口田園正月フリーマーケット
//	第2回委員会	28日	防災訓練	1月9日	どんど焼き、消火訓練
11日	健康福祉部会	9月5日	第6回運営委員会	10日	第9回委員会
14日	ボランティア草刈り	10日	健康福祉部会 講演会	26日	健康福祉部会
17日	健康福祉部会	16日	生涯学習部会	28日	協働のまちづくり講演会
21日	生活環境部会現地確認	27日	生涯学習部会	29日	生活環境部会
//	防災部会	28日	南部地区地域づくり協議会情報交換会	30日	宇佐市自治会連合会視察研修
//	コミクラサイクリング	10月1日～11日	おいでませ山口！山口国体	2月7日	第10回委員会
23日	山口市自治会連合会総会	2日	総務部会	15日	健康福祉部会
30日	小学校改築について市教委訪問	4日	花いっぱい運動花持込み	21日	南部地域づくり協議会情報交換会
6月1日	小学校改築設計内容説明会	5日	バルーンアーチ作製	22日	山口市自治会連合会第3回勉強会
2日	第3回委員会	16日	総務部会	3月8日	11回運営委員会(予定)
15日	国体モニメント用口	22日	おいでませ！山口大会	27日	新旧運営委員会(予定)
7月7日	第4回委員会				
14日	防災部会				
21日	総務部会				

総務部会

地域あげての活動の成功

部長 井本安臣

一、山口国体の成功

当山口南総合センターで十月七日～十日の四日間、成年女子バレーボールが開催されました。地域の皆様、また関係各位のご協力で、花いっぱい、クリーンアップ作戦、バルーンアーチ作製(三世代交流)、ミニちようちんストラップ配布、豚汁の供応等各種のもてなしの心の参加で大成功のうちに終了しました。

二、各イベント企画運営助成協力(地域づくり)

第四十回の節目「名田島ふるさとまつり」もアジアチャンピオンによる縄跳びパフォーマンス等で好評でした。

今後とも地区民体育大会等各イベント企画に皆様のご協力、参

加をお願いします。

三、情報ネットワークの構築

名田島自治会連合会ホームページを十一月末に開設しました。これは連合会の事業計画「IT化対策として、七月から島下在住の岡崎裕人さんを招き指導を受け、勉強会、総務部会を重ね、パソコンでも、また重要項目は、携帯電話でも見られる様に開設したので皆様の活用協力をお願いします。

自治会5部会のこの1年

ホームページ開設

名田島自治会連合会

最新情報

- 名田島自治会
- 団体・グループ情報
- 行事・催し物
- リンク集
- くらしの便利帳
- 農産物情報
- 人口動態

名田島自治会

<http://www.natajima.com/jichikai/>



バルーンアーチ製作



ふるさとまつり



クリーンアップ作戦

生涯学習部会

名田島のマップに伴う看板設置

部会長 新谷 貫司

立派な名田島マップが完成して、一年に成りますが、今年はマップ編集番号の中から看板設置に取り組み事として、予算の関係上多くの設置数には至りませんでした。活動メンバーとして、(敬称略)山根義彦、木村恒之、徳光清志、藤井茂行、新谷貫司の五名で主に活動をして来ました。

月一回の役員会を開いて、看板の視察研修から始め、大きな構図、設置場所等の検討を行い、年度内に四本の設置を完成しました。

予算も少々オーバー致しましたが、皆さんの御協力のお陰で工事も順調に進みました。

看板作成は、長広看板店に依頼を御願致しました。設置した地域の方々の評価も、良い様に聞いており、是非出来れば次年度の活動事業の一環として、引き続きで頂けたらと、希望する処で御座います。

小学校の改築工事も、先ず体育館の耐震工事に始まり、順次新校舎の建設に進んで行く様子です。上野さんからの土地寄贈に伴う、グラウンド拡張や芝生化問題、又、児童クラブ(学童保育)の開設の件等、事業活動

は山積で御座います。

見守り隊も各地域毎に、皆様

活動して頂いており、ご苦労に感謝申し上げる次第で御座います。少しでも手助けになるかと思ひ、青少年健全育成地区民会

議、防災部会長、中村芳男氏と相談して、夏季用のメッシュのチョッキと帽子を、隊員の皆様に配布致しました。

今後変わらぬ、ご支援の程を宜しくお願い申し上げます。

事務局の皆様にも、大変お世話に成りました事、厚く御礼を申し上げます。

末尾に成りますが、今後の当自治会の発祥、発展を微力ながら祈念致します。

本間に二年間お世話になり、有難う御座いました。



ふるさとめぐり サイクリング



みまもり隊



ふるさとめぐり看板

健康福祉部会

講演会

「家庭の健康は母に
そして妻にあり」
及び
講座

講座

「地球に優しい都市
山口をめざして」の開催

部会長 有吉 一宇

9月、南総ホールに江里健輔氏をお招きして『健康に関する講演会』を開催しました。医学者として、大学学長として、文化人としての広く深い知識、経験に基づかれたお話からは得るものが多々あった講演でした。



講演会



看板下の草刈り



ゴミ処理とリサイクル講座

2月には、山口市の出張講座・「地球に優しい都市山口を目指して」山口市のごみ処理及びごみ分別とリサイクル」を開催しました。リサイクルとは「ゴミとして処分するのではなく、新たな製品の資源、原料に再生することです。排出ルールを守り分別を徹底することは最終処分量の減量化、リサイクルに大変重要で、『空き地調査』空き地として現在3件あります。『世代間交流』どんど焼き、歩け歩け大会への協賛支援。『地区協』「老人クラブ」活動への協賛支援、『環境パトロール』を行いました。

生活環境部会

平成二十三年度の活動実績

部会長 秋本 安男

①要望事項の推進（道路・河川・山里の整備 安全対策の推進）

各集落から五十四件の要望が提出されました。県十六件、市二十三件、自治会連合会十九件の状況でした。県・市への要望は他地区との優先順位により多くは進展していません。

名田島地区重要要望の南若川の浚渫、立木伐採は鑄銭司・陶・名田島連合会長名で防府土木事務所長に事業の実施要望書を提出しました。今後はより説得できる被災写真等の資料収集が特に必要と思われます。自治会連合会の要望案件は「災害を防止する事業」を主眼に優先順位を決定し、補助金額百七十万円の予算を執行しました。優先順位は来年度の予算執行時の優先箇所として配慮の予定です。また、向山地区からの要望「逆流防止ゲート」を集落維持管理を義務として一箇所設置します。

②名田島地域環境補助金制度

市や県に要望し集落で加工許可が出ている事業、市から原材料支給を受ける作業及びその他自治会連合会が認める事業で、機械リース代等の経費を補助する制度で一件当たり五割補助で最高五万円としています。十二月現在で一件二万二千円の補助実績があります。

③環境美化

山口国体の開催で南部地域交流センターがバレー会場となったため、九月二十三日に地域一斉清掃を実施しました。

道路環境美化補助金として各集落に清掃活動補助金を最高四万円を限度として交付し、実費請求してもらいました。

名田島ボランティアクラブ（代表大林基宏氏他二十名）の会員が五名登録増となり、樫野川河川公園・中学校通学路の草刈り、

清掃を四回実施しました。

④交通安全・防犯対策の推進

防犯灯の電球をエコ対応のLED電球に順次更新しています。今年度は64基の内33基を更新しました。

⑤植樹推進

平成22年度より、新規事業として、未来に美しい景観を残す地域づくりで、桜等の植樹を行うこととしていますので、各集落で計画があればお知らせください。

今後とも生活環境部会に地域の皆様のご協力ご支援をよろしくお願い致します。



現地視察



ボランティアによる通学路の草刈り



島上地区水路補修工事



向山中水路補修工事完了

防災部会

向山地区合同、防災訓練実施

部会長 中村 芳男

昨年三月十一日東日本大震災があり甚大な被害をもたらしました。福島原発事故で未曾有の事態が発生しました。又国内各所における集中豪雨など災害が頻繁に発生しています。お見舞い申し上げます。当部会は、年一回地区の防災訓練を実施する申し合わせにより、今年度は、向山集落にご協力を依頼し、八月二十八日（日曜日）、山口南総合センター多目的ホール、名田島地域交流センターで行いました。

今年度は消防団、民生委員も協力いただき高齢者の避難訓練を中心に行いました。全集落への情報伝達訓練、十三集落炊き出し班による避難食作りと避難住民への食事の提供、南若川の増水及び氾濫の危険を想定した本訓練は向山集落の皆さんの統制のとれた臨場感あふれる訓練と防災委員を始め、防犯交通整理等関係団体のご協力を頂き無事終了いたしました。

一月九日どんど焼き終了後、消火講習会を実施しました。

今後とも地域の防災部会として防災意識の高揚に努めて行きたいと思っておりますので、ご指導ご協力をよろしくお願い致します。

編集後記

今年度の自治会連合会は、「山口国体成功」をメインテーマに活動してまいりました。

その成果を写真等で紹介してまいりました。

各部会長、部会員、各種役員の方々本当にお疲れ様でした。おかげ様で団体の成績は、皆様ご存知のとおり天皇杯を受賞しました。

また、名田島の成年女子バレーボール会場も花いっぱい運動の結果、来場者の方々から高く評価を頂きました。

皆さん本当にお疲れ様でした。ご協力ありがとうございました。



どんど焼き



訓練事前打ち合わせ



防災訓練



高齢者の避難訓練